

緊急消防援助隊情報

緊急消防援助隊動態情報システムについて

広域応援室

1. はじめに

緊急消防援助隊動態情報システムは、大規模災害等に緊急消防援助隊が出動した際に、部隊の位置及び動態状況を把握し、緊急消防援助隊の円滑かつ効果的な活動に資することを目的として開発されたシステムで、平成13年度から実証実験を開始し、平成18年4月から運用開始となりました。

今回の新システムについては、各種機能の向上を図るため、平成22年度から設計・開発を進めてきました。また、東日本大震災での活動時における諸課題への対策についても考慮して開発を進め、本年6月25日から運用を開始しました。

現在、指揮支援部隊登録消防本部及び各都道府県の代表消防本部に対して、可搬型端末機器（タブレット型パソコン）等の通信機器を計66式配備しています。

2. 新システムの概要について

(1) 新システムの内容

- ア 可搬型端末（タブレット型パソコン）
- イ 携帯電話
- ウ 衛星携帯電話

- エ 衛星アンテナ
- オ 搬送用ハードケース等

(2) 新システムの機能

- ア 携帯電話が利用できない地域でも、衛星携帯電話を利用して通話が可能
- イ タブレット型パソコンの採用により、操作性・視認性が向上
- ウ 地図上に災害情報等を入力でき、各部隊で災害情報等の共有が可能
- エ 可搬型端末で写真の撮影及び送信が可能になり、各部隊で視覚的に被害状況の把握が可能
- オ 3G回線の利用により、情報処理能力が向上
- カ 3G回線を利用できない地域では、自動で衛星回線に切り替わり（災害時のみ、回線自動切替の設定を行う。）確実なアクセスが可能

3. おわりに

緊急消防援助隊の活動が円滑かつ効果的に行われるよう、今後も定期的な訓練を行うことを予定していますので、関係消防機関につきましてはご理解とご協力をお願いします。

緊急消防援助隊動態情報システムの全体イメージ図





地図表示の画面構成図

東京消防庁指揮支援01 待機

所属部隊名	隊数	隊員数
指揮支援部隊	1隊	3人
都道府県指揮隊	0隊	0人
消火部隊	0隊	0人
救助部隊	0隊	0人
救急部隊	0隊	0人
後方支援部隊	0隊	0人
特殊災害部隊	0隊	0人
特殊装備部隊	0隊	0人
水上部隊	0隊	0人
航空部隊	1隊	2人

カテゴリ：道路通行不能地点
 投稿者：総務省消防庁01
 (2012/06/18 16:09:37)
 最終更新者：総務省消防庁01
 (2012/06/26 16:28:21)
 コメント：
 6/18 1600現在、首都高速は、走行不能地点多数あり。使用する際には十分注意。

データ通信の画面構成図

検索

差出人：さいたま市指揮支援01
 送信先：消防庁03
 受信日時：2012/06/27 11:25:35
 件名：さいたま指揮支援隊より途上報告
 既読

差出人：長野県隊02
 送信先：消防庁03
 受信日時：2012/06/27 11:23:53
 件名：長野県隊活動状況（報告）
 既読

差出人：青森県隊02
送信先：消防庁03
受信日時：2012/06/27 11:02:55
件名：青森県隊
 既読

差出人：愛知県隊02
 送信先：消防庁03
 受信日時：2012/06/27 10:59:14
 件名：現在の活動状況について
 既読

差出人：名古屋市指揮支援01
 送信先：消防庁03
 受信日時：2012/06/27 10:57:50
 件名：現在の活動状況について
 既読

差出人：青森県隊02
 送信先：消防庁03
 件名：青森県隊

本文：
 青森県隊、首都直下地震災害へ出動。
 現在、岩手山サービスエリアに、県隊集結完了。
 各車両、燃料補給後、南下予定。
 現在のところ、東北道は異常無し。
 岩手山サービスエリア出発時間1130
 首都圏到達予定時間1900
 以上、青森県隊。

添付：

受信 ソート 詳細表示 返信 転送 作成